

# 大洲小学校 学校運営協議会だより

市川市立大洲小学校  
学校運営協議会  
第 17 号  
令和5年3月1日

## ～ 教育活動の報告・学校関係者評価 ～

### 第5回学校運営協議会概要

- 《日時》 令和5年2月10日（金）15時00分～16時30分  
《場所》 市川市立大洲小学校 ランチルーム  
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・校長・教職員（計10名参加）  
《次第》 ①学校の教育活動の様子  
②学校関係者評価について  
③令和5年度 学校運営の基本方針について  
④学級編制の単年制について など

今年度最後の学校運営協議会は、今年度の学校の評価について、様々なご意見をいただきました。さらに、学校長より学級編制の単年制導入について提案があり討議しました。

#### ① 学校の教育活動の様子（報告）

1月12日～14日、5年生が2泊3日で群馬県の尾瀬岩鞍スキー場にホワイトスクールに行きました。スキーは初めてという児童がほとんどです。はじめは緊張していましたが、すぐ慣れてどんどん上達しました。達成感、満足感いっぱいのホワイトスクールでした。

その他、学校だより12月、1月号、2月号にて報告しました。

#### ② 学校関係者評価について（討議）

学校評価（保護者アンケートの結果）と自分をみつめるアンケート（児童の振り返り）の結果をもとに、これまで参観していただいた児童の様子や学校の教育活動の様子を総合的に判断し、「学校関係者評価」をしていただきました。

各委員の主なご意見は以下の通りです。（ ）内の数値は達成度の5段階評価の平均値です。

##### 【確かな学力】（4.5）

- ・全学年でタブレットを活用した学習に取り組み、学力向上に努めている。
- ・タブレットを使いこなせるようになり、調べる楽しみが増え、学習意欲が高まっているのではないのでしょうか。安全で効果的な活用が期待される。
- ・自ら進んで調べる学習等、興味関心を揺さぶる授業づくりに努めてほしい。
- ・「授業が分かりやすい」の高評価は先生方の研究や努力があればこそその結果だと思ふ。
- ・児童一人一人に応じたきめ細かな指導ができていることは、アンケートの結果に表れている。
- ・得意なことや好きな科目を伸ばしていける環境であってほしい。

##### 【豊かな心】（4.8）

- ・明るく元気な挨拶ができたり、校内で出会うと会釈ができたりする児童が多い。
- ・人権教室や人権標語など、日常の指導により、人権意識が醸成されている。保護者からも信頼を得ている。
- ・児童一人一人の楽しみが違っていても、学校が楽しい場であってほしい。
- ・思いやりのある子どもたちに育てられていると感じる。
- ・「いじめ」だと気づかずに「いじめ」をしていることがあるかもしれない。早期に発見し、早期に指導、解決することが大切だと思ふ。
- ・豊かな心を育むために、校外学習や体験学習を充実させている。本物を見たり、聴いたり、触れたりすることに力を入れていることは素晴らしい。
- ・先生方の取り組みや準備の様子から、子どもたちにより良い経験をさせてあげたいという思いがうかがわれる。それが、子どもたちにも伝わっているように思える。

- ・子どもたちが様々な体験をし、充実した学校生活を送っているように感じる。

#### 【健やかな体】(4.5)

- ・委員会活動を活用して体力づくりに力を入れている。年間を通して、遊びを柱とした体力づくりも工夫して行ってほしい。
- ・「ながなわ大会」や「ドッジボール大会」を実施するなど、体を動かすためのきっかけづくりがしっかりとできている。
- ・ながなわ大会は、子どもたちが懸命に取り組み、クラスの絆を実感できた良いものだと思う。運動が得意ではない子どもたちも、仲間で励ましあい、体を動かすような試みだった。
- ・寒い中でも積極的に外遊びをさせることはいいことだと思う。
- ・子どもの食事環境が整っている家庭ばかりではない。学校、家庭、地域が連携し、子どものSOSに気づき、支え合っていたらと思う。

#### 【信頼される学校】(4.6)

- ・学校や先生方が活動しやすいように、できることがあれば少しでも協力したい。
- ・「学校だより」を読み、学校の願いや、学校の様子がわかる。これは、学校の「見える化」となり、学校理解が進み、信頼される学校づくりにつながっている。
- ・コロナで厳しい環境であるにもかかわらず、地域人材やボランティアを活用したり、体験を重視した学習を進めるなど、特色ある取り組みができている。
- ・毎日、ホームページに児童の活動や授業の様子を発信するなど、開かれた学校づくりを推進している。

#### 【学校への意見】

- ・学校の目指す姿は、先生方が「子どもたちと向き合う時間」を確保し、一人一人に寄り添ってあげること。先生方のためにも、保護者・地域が学校とより良い関係をつくっていききたい。
- ・来年度は地域行事をできるだけ復活するので協力をお願いしたい。

#### 【教育委員会への意見】

- ・地域に協力的な学校や教師を評価してほしい。
- ・先生方のゆとりある心、健康を確保するために、補助教員の増値や、外国人子女や特別な支援を必要とする子に対応できる人材の派遣をお願いしたい。

### ③ 令和5年度 学校運営の基本方針について（提案・討議）

これまでの学校経営方針、学校教育目標は変更しないが、具体的な取り組みについては、今年度の学校評価等を参考にして、取り組みの内容を加除する。

→ 提案通りご承認いただきました。詳細は、次年度の第1回学校運営協議会で諮ります。

### ④ 学級編制の単年制について（提案・討議）

令和5年度と6年度は全学年でクラス替えを実施する。

- ・今までと違う人間関係が築かれ、新しい友だちづくりが期待される。
- ・可能な限り学級差を改善し、学級相互の均分化を図ることができる。
- ・教師にとっては「1年勝負」と期間を決めることで、より集中的・計画的に見通しをもった指導ができる。
- ・令和7年度以降の学級編制については、2年間行う単年制を検証し、改めて検討する。

#### 《協議の概要》

- ・自分は小学校時代、6年間クラス替えをしなかった。上級生は毎年のようにしていたので、おそらく実験だったのかもしれない。今になって振り返ると、上級生たちは同窓生の友だちがたくさんいるようだが、私は同じ学年とはいえ他のクラスの人のことはほぼ知らない。クラス替えをした方が友達が多くなるのは確かだと思う。
- ・新しい人友だちをつくることは大切。言い方が難しいが、離れた方がいい関係もあると思うので、1年ごとのクラス替えに賛成。
- ・ここ数年の間で、学級編制の単年制を取り入れている学校は増えているようだ。近隣の学校も単年制になっている。

→ 提案通りご承認いただきました。